

大冠高校和太鼓部『唯風(いふう)』2018年度活動記録

3/3 (日) 和太鼓フェスタ



いよいよ本年度最後の大舞台、第15回和太鼓フェスタ。太鼓の町・高槻の、すっかり恒例のイベントになりました。今年のテーマは「つなぐ」。観客のみなさんと、演奏者がひとちにつながること、震災や台風の被害から立ち上がって未来へとつなぐという、二つの願いがこもっています。尊いお命をおとされた方に、全員で黙祷をささげました。どうぞ、やすらかに。

舞台の上では、社会人のチームも、高校生のチームも、それぞれの持ち味を生かし、工夫を凝らした演奏が進んでいきます。本校の三年生は、今日が文字通り旅立ちの日となります。

一曲目は、林田ひろゆきさん作曲の天天尽(てんてんつく)。実は一年生はこの曲を練習し始めて正味1ヶ月にもならないのですが、ぜひ先輩たちと一緒に演奏したいということで、がんばって来ました。そして、客席には、なんと、作曲者ご自身が！合格点は、果たしてもらえたでしょうか、、、。

二曲目は、近藤克治先生から頂いた、「海山道(みやまどう)」。旅立ちにふさわしい曲です。進路決定のシーズンには一・二年生だけで演奏していたのですが、今日は、三年生と一緒に演奏できる最後の舞台です。みな、気持ちを込めて演奏しました。

フィナーレは、本校卒業生の久(天楽主催)くんがこのイベントのために作曲した、「宴(えん)」。まだ二回目ですので、こなれていない部分はあるものの、全出演チームが一つになって、すばらしい結びができたと思います。

みなさま、お元気で、来年もまたぜひお会いしましょう。

1/27(日) 芸文祭



高校の総合芸術文化祭の出場権をかけた演奏会で、年を重ねるごとに各校の工夫もいろいろなところで見られ、進歩していています。

本校は、近藤勝次先生に編曲頂いた『海山道(みやまどう)』を演奏しました。かつぎ桶あり、長胴太鼓あり、大太鼓ありで、歌や動きも入った、美しいアレンジで、部員たちが大切にしている曲です。舞台ですので、照明も入り、最高のシチュエーションで、一人も欠場することなく終わったのは、とてもうれしいことでした。例年ならばインフルエンザの流行期で、やむなく演奏を取りやめた年もありますので、実に幸いでした。

各校のいろいろな演奏に刺激を受け、また練習に励みたいと思います。



1/12(土)ふれあい冬まつり

年があけて、初めての演奏です。高校生による、手作りのお祭りで、毎年毎年楽しい企画で、ごったがえすほどの人出です。今年は気候にも恵まれました。このイベントでの演奏は、お客さまの反応がとても生き生きとしていて、こちらにも元気になります。今年の演奏は、喜んでいただけたでしょうか？ 来年も、よろしくお願い致します。



11/18(日)竹の内小公演

すぐ近くの小学校です。今の顧問になってからは初めて出演させて頂きました。

地区の福祉協議会の方々の主催で、和気藹々とした雰囲気です。歴史はなんと、本校より長い？ のだそうです。



学校の敷地の中に福祉協議会の建物があり、地域に根付いていることを実感しました。その中に、本校の卒業生の方も複数いらして、声をかけて頂きました。お客さまは、たぶん、普段生徒たちが通学するときに、すれ違っている方々でしょう。そんなみなさまに、今日は初めて演奏をお届けできて、とてもうれしく思いました。こんなすてきな機会を下さって、ありがとう

ございます。

会長さま、副会長さま、関係のみなさま、どうぞお元気で。

11/3(土) 牧田地区文化祭



伝統ある地域のお祭りに、今年も出演させて頂きました。搬送でお世話になる方々とも、（顧問は）すっかり顔なじみです。搬送の方々は、実は演奏を聞いていただく時間がないのですが、3月3日の和太鼓フェスタに出ますので、ご都合がございましたらご覧ください。

このお祭りの楽しみは、「文化祭」ですので、地域の子供さんからご高齢の方まで、多彩な作品を拝見できることです。歌やダンスで参加される団体もあります。まさに、地域の方がご自分も参加しつつ楽しめるスタイルです。我々も、その中で、毎年少しでもよい演奏をしたいと思っております。来年もよろしくお願い致します。

10/21（日）松原大冠秋フェスタ



この地域にそろそろ定着してきた秋フェスタ。この祭りの醍醐味は、世話役の方々が、実に楽しそうに取り組んでいらっしゃるのでしょうか。お忙しいお仕事の傍ら、何度も学校に足を運んでくださり、ありがとうございます。

企画も盛りだくさんで、実は、本校の生徒がクイズで賞品を頂き、喜んでいました。さわやかな風のもと、部員たちものびのびと演奏させていただきました。来年もいいお天気になりますように！

9/23（日）香里自動車教習所

一昨年お招き頂いた場所です。すでに回数は26回を数え、すっかり地域に定着しているお祭り。準備の合間にも、色々なブースを回ってみたい、そんな楽しい企画です。

ひも^{ひも}せん^{せん}をひいて、晴れがましい舞台上、全学年力を合わせて演奏させていただきました。

すると、、、子供さんたちが踊りだすのです！ これはうれしい反応です。きっと演奏が気に入って頂けたのですね。

ありがとうございます。また、来年も呼んでいただけると幸いです。



9/15（土）高槻十中たそがれコンサート

ご近所でありながら、なかなか参加の機会がもてなかったたそがれコンサートに、今年は参加させて頂くことができました。あいにくのお天気でしたので、いつもの中庭ではなく、体育館での実施です。シートをしきつめたり、椅子や机を並べたり、楽器の搬送まで、世話役の方々は汗びっしょり。本当にありがとうございました。実施後も、記念の冊子をお持ちいただくなど、恐縮でした。

地域を明るく、地域に貢献しよう、という意気込みが、ひしひしと伝わってきました。わずかながらお力添えできていましたら、幸いです。



9/16（日）ひばり園



昨年は、お招き頂いたのに台風のせいで中止になってしまった、介護施設での演奏です。実は部員の中に、将来の職業としてこういった場で働くことを希望している生徒がおり、とても楽しみにしていました。演奏する場所も、施設であることからの制約も多々あるのですが、それが却って新鮮で、

「この条件だったらどんなことができるか」を皆で相談し、工夫しました。演奏が始まると、涙を流される方もいらして、拙い技術ではありますが、こちらにも励まされた思いがしました。

この演奏会のために、実に熱心に準備を進めてくださった職員のみなさま、みなさまのおかげでやりとげることができました。ありがとうございました。施設にいらっしゃる方々と、職員の皆様の、末永いご健康をお祈りいたします。

9/8(土)文化祭

なんとということでしょうか、地震のショックからようやく平常にもどりかけた高槻を、今度は激しい風雨が襲いました。本校も、体育館の屋根が被害を受け、二階の半分が雨漏りで水浸しになり、文化祭そのものが実施できるか、という状況。生徒会役員、部活の生徒たち、教員、など、総出で一生懸命排水作業をし、何とか体育館半面を使っでの実施に踏み切りました。

三年生にとっては最後の文化祭。全体での開会式はできず、和太鼓部の演奏も、急遽^{きゅうきょ}練習場所の交流ホールを斜めに使っでの演奏となりました。お客さまには申し訳ないスペースでしたけれども、こういう形ででも、中止にならなかったのは幸いでした。来場くださった方々、関係の生徒、先生方、ほんとうにありがとうございました。



9/1(土)下田部団地第二自治会主催秋祭り

昨年とは時期がずいぶん早まりました。参加団体のスケジュール等ならみ合わせ、世話役の方々の熱い思いで、何とか実現できた今年の祭りでした。年々子供さんの数が減り、寂しくなっているそうですが、集まってこられた顔ぶれは、みなさんお若いです。来年もどうぞお元気で、また呼んで頂けると幸いです。



8/18 (土) 日吉台小

お盆を過ぎてすぐ、初めての公演です。

お話によりますと、地域総出の、みなさまが楽しみにされている催しとのこと。実行委員のみなさまは、揃いの粋な浴衣姿で、司会の方も、なかなか工夫を凝らして進めてくださいました。



我々の出番の頃には灯りも入って幻想的な雰囲気素敵でした。こちらは、地震の被害はさほどではなかった由、伺いました。何よりでした。地域の皆様のご健康をお祈りいたします。

8/14 (水) 和太鼓交流会

富田林すばるホールにて。歴史ある街の中に、ゆったりとしたホール。ここに、大阪府下の高校生チームが勢ぞろいしました。冬の芸文祭も同じ会場ですが、その時とはまた違った選曲・雰囲気です。夏の一日、お互いに刺激を受けあいながら、披露しました。



7/28 (土) 富田団地夏祭り



夏休みに入ってからすぐ、恒例のお祭りですが、やはり地震からまもなくのことで、お世話頂くみなさまも、今年は色々大変な思いをされたようです。場所的にも、辛い思いをされた方が多くいらっしゃるようでした。そういうご事情でも、続いてきた祭りを途絶えさずまいと、みなさま力を尽くしてくださいました。本当にありがとうございます。

我々も、一年生はまだバチを持って数ヶ月ですが、その思いに応えるべく、がんばり

ました。

その甲斐あってか、お客様が例年よりも多かったように感じました。どうぞ、つつがなく夏を乗り切れますように。

7/22 (日) 城北まつり

今年は、試練の年でしょうか。まさか、この高槻を地震が襲うとは、、、。

生徒たちの多くは通学途中で、激しい揺れに見舞われました。

たくさんの建物で被害が出、断水し、本当に痛ましいことに、いたいけな小学生の女の子が、尊い命を落としてしまわれました。保護者の方をはじめ、ご学友のみなさん、ご近所の方々、関係の皆様、どれだけ胸を痛められたことでしょうか。謹んでお悔やみを申し上げます。

どうぞ、せめて天国でやすらかでいらっしやいますように。

そして、混乱や痛みの中、ご自身の店舗も被害があるなどしながらも、悩みに悩んで「やはり、皆が元気を出すために必要だ」と、城北通り商店街の方々が立ち上がり、我々をお招きくださいました。商店街に入っすぐの駐車場は、折りしも夏の暑い陽差しを受けて、焼け付くような暑さでしたけれども、お客さまも多数足を止めて下さり、無事に演奏を捧げることができました。衷心よりお礼申し上げます。どうぞ、修復が一日も早くすすみますように。

